

# おおつち

第 158 号

2020 年 2 月 5 日発行

T E L 0193 - 42 - 2111

F A X 0193 - 42 - 3855

発行 大槌町議会

議会報

『おいしくなれ！よいしょ！』

(地域と子どもの)

冬休み交流餅つき大会)



- ・年頭のあいさつ…………… 2
- ・審議した議案…………… 2~3
- ・一般質問の内容…………… 4~9



## 年頭のあいさつ



令和2年の最初の議会報を発行するに当たり、議会を代表いたしまして、一言御挨拶を申し上げます。

東日本大震災から9年が過ぎようとしておりますが、ハード面の復興は、おおむねめどがつきました。これまでの皆様方の温かい御支援に感謝申し上げます。

今後も二元代表制としての議会の役割を果たすべく議員一丸となり、震災復興完遂のために町当局、関係機関とともに取り組んでまいります。

本年が災害のない穏やかな年でありますよう、また、皆様方にとりまして幸多き一年になりますようお祈り申し上げ、新年の御挨拶といたします。



小松 則明 議長

## 令和元年12月定例会

### 一般質問に6議員が登壇

令和元年12月定例会は、12月6日から12日までの7日間の会期で開催されました。本期定例会には、大槌町復興まちづくり支援施設の設置及び管理に関する条例の制定、大槌町防災集団移転促進事業に係る宅地の貸付け及び譲渡に関する条例の一部改正、令和元年度の各会計の補正予算など議案23件が提案されました。また、一般質問には6議員が登壇し、町当局の姿勢や施策をただしました。

#### ◇議案一\*

##### 〔条例の制定・改正〕

◎大槌町会計年度任用職員の給与等に関する条例の制定：地方公務員法及び地方自治法の改正による会計年度任用職員制度の導入に伴い、会計年度任用職員の給与等に関する条例の制定：地

例の制定：大槌町復興まちづくり支援施設の設置（赤浜多目的ホール）及び管理に関する必要な事項を定めるものです。  
（全員賛成・原案可決）

##### 〔予算〕

◎令和元年度大槌町一般会計補正予算（第4号）を定めること：  
ふるさと納税事業一括代行業務委託料、福祉灯油助成事業費、農業施設災害復旧工事などにより補正し、歳入歳出予算に10億8270万1千円を追加し、予算の総額を293億8017万6千円とする

（全員賛成・原案可決）

#### 議会の動き

〈1月〉

3日	議会運営委員会
6日・12月定例会（～12日）	議会報編集特別委員会 おおつち鮭まつり前夜祭
7日	おおつち鮭まつり前夜祭
8日・おおつち鮭まつり	新議員研修会（盛岡市）
9日・大槌町自治功労表彰式	釜石大槌地区行政事務組合臨時会（釜石市）
11日・議会議員協議会	
20日・第10回議会全員協議会	
26日・釜石大槌地区行政事務組合臨時会（釜石市）	

第4回定期理事会（盛岡市）

31日・岩手県町村議会議長会

31日・第1回議員全員協議会

30日・大槌町復興推進隊からがどうを伝える会

30日・大槌町復興推進隊からがどうを伝える会

29日・釜石三師会新年交賀会（釜石市）

24日・令和2年第1回臨時会

18日・赤浜地区公民館竣工式

12日・大槌町成人式

5日・大槌町消防団防火祈願・消防義魂碑建立除幕式

21日・議会運営委員会

22日・建設業協会釜石支部新年交賀会（釜石市）

19日・赤浜地区公民館落成式

20日・新議員研修会（盛岡市）

26日・釜石大槌地区行政事務組合臨時会（釜石市）

31日・議会報編集特別委員会  
おおつち鮭まつり前夜祭

7日・おおつち鮭まつり前夜祭

8日・おおつち鮭まつり

9日・大槌町自治功労表彰式

11日・議会議員協議会

20日・新議員研修会（盛岡市）

26日・釜石大槌地区行政事務組合臨時会（釜石市）

31日・議会運営委員会  
おおつち鮭まつり前夜祭

# 審議した議案

## 《指定管理者の指定》

◎大槌町桟内地区集会所の管理を行う指定管理者の指定：大槌町桟内地区集会所の指定管理者を、桟内町内会とするもので

す。  
(全員賛成・原案可決)

(全員賛成・原案可決)

るもので。す。  
(全員賛成・原案可決)

## 《指定管理者の指定》

◎令和元年度大槌町水道事業会計補正予算(第2号)  
(全員賛成・原案可決)

(全員賛成・原案可決)

◎令和元年度大槌町一般会計補正予算(第3号)を定めること：  
令和元年台風第19号

被害に伴う復旧工事などにより補正し、  
歳入歳出予算に2億320万3千円を追加し、予算の総額を

282億9747万5千円とするもので

す。  
(全員賛成・原案可決)

## 《指定管理者の指定》

◎大槌町桟内地区集会所の管理を行う指定管理者の指定：大槌町桟内地区集会所の指定管理者を、桟内町内会とするもので

す。  
(全員賛成・原案可決)

(全員賛成・原案可決)

るもので。す。  
(全員賛成・原案可決)

## ◇その他の主な議案――\*

◎令和元年度大槌町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)  
(全員賛成・原案可決)

◎令和元年 第5回臨時会は11月15日に開催され、議案4件が提案されました。

令和元年台風第19号

被害に伴う復旧工事などにより補正し、  
歳入歳出予算に2億320万3千円を追加し、予算の総額を

282億9747万5千円とするもので

す。  
(全員賛成・原案可決)

## ◇議案――\*

### 《条例の改正》

◎令和元年度大槌町下水道事業特別会計補正予算(第3号)  
(全員賛成・原案可決)

◎大槌町町営住宅等条例の一部を改正する条例：赤浜二丁目に新たに整備される、赤浜町営住宅の所在地を追加するもので

す。  
(全員賛成・原案可決)

◎令和元年度大槌町下水道事業特別会計補正予算(第2号)  
(全員賛成・原案可決)

◎令和元年度大槌町下水道事業特別会計補正予算(第2号)  
(全員賛成・原案可決)

◎令和元年度大槌町漁業集落排水処理事業特別会計補正予算(第2号)  
(全員賛成・原案可決)

◎令和元年度大槌町介護保険特別会計補正予算(第2号)  
(全員賛成・原案可決)

◎財産の取得：災害(財産の取得)  
(全員賛成・原案可決)



「本年も大槌町のために議員一同頑張ります」



澤山美恵子議員

## 災害情報は町内全域に発信するべきでは

### 個別無線機の無償貸与を継続していく

大ヶ口地区での避難所への移送について

【問】大ヶ口地区の大槌川堤防が決壊しそうになった際、町は公用車を出し避難所に移送した状況について伺う。

【答】(平野町長)

大槌消防署から大ヶ口公園付近の河川堤防が洗掘されているとの連絡があり、避難者のピストン輸送の依頼を受けた。命の危険が迫っている状況にあると判断し、災害対策本部会議において、マイクロバスによる輸送を決定をした。

避難について

【問】大雨時の避難所が4カ所と限られる中、有力に活用することとは、避

難する際に、させる側の安全が十分確保されるという判断で移送したのか。

【答】(平野町長)

避難させる側や、する側の安全確保については対岸からの目視による河川の状況確認、バスの運行経路、運行時における退避について確認を行い、主に長屋の平屋造りに住む垂直避難をすることが困難な大ヶ口災害公営住宅の方々を安全な避難所に輸送した。

【答】(平野町長)

町では、早めに情報発信することで、公共交通機関が稼動している日中の明るい時間帯の避難を呼びかけている。

【答】(平野町長)

台風19号の際は、役場職員駐車場が満車になり、大槌学園に避難を促した。避難所までのバス輸送については状況に応じ、必要と判断した場合適切に判断する。

【問】災害情報の発信について

【問】情報発信は町民に理

よるピストン輸送、災害弱者の駐車場確保や利用のあり方について検討すべきでは。

【答】(平野町長)

報をリアルタイムで発信するべきだと思うがどうか。

【答】(平野町長)

防災無線の放送、携帯電話等を利用した防災メールの発信、災害の情報システムを使用した、シーラーによる文字放送等をリアルタイムで発信している。情報の取得方法等は町内会、自治会、地区防災組織を対象とした研修会も積極的に開催する。個別無線機の無償貸与を継続していく。

産業振興について

【答】(平野町長)

おおつち地場産業活性化センター安渡と桃畠地区の2施設が完成し、赤浜地区が直接運営を行い、生産者団体等の試作品開発や導入設備を利用しての地場産品セミナーを行っている。桃畠実証棟は、



おおつち地場産業活性化センター

本年8月の施設使用者の公募を行い、大槌復光社協同組合を施設使用者に決定し、施設使用に決定した。ギンザケの稚魚養殖が行われている。施設管理等の検討を継続的に行い、事業者の育成及び民間共同体等の設立支援等により、指定管理者などによる管理体制に移行したいと考えて

# 公衆無線LAN環境整備について

## 防災・観光面を考え前向きに検討したい



菊池忠彦議員

**無料Wi-Fi環境整備の可能性は**

に整備している。

**【問】ICTインフラの中でも災害に強く、地域活性化のツールとして有効な公衆無線LANへの注目が高まり、スマートフォンやタブレットを利する人が増えている今、当町での無料Wi-Fi整備状況を伺う。**

**【問】Wi-Fi環境を**

**【問】Wi-Fiを活用すれば携帯電話で、利用者の料金プランの関係はなく全ての人々が等しく情報を享受できるという利点がある。Wi-Fiは観光振興という観点からも、来町者が観光情報を得るためにツールとしては必須になっていると思うが見解を伺う。**

**【問】**

**【答】(平野町長)**  
当町では文化交流センターおしゃつちと大槌駅に整備している。Wi-Fiの整備の考え方として携帯電話回線を補完するツールとして捉えており、Wi-Fiの性質を考慮し、日常的な利用が多く見込まれる公共施設

**【答】(岡本産業振興課長)**  
Wi-Fiを無料で使⽤することだけが、無料アクセスポイントの役目ではないと考える。当面は町のポータルサイトをうまく活用して観光情報の発信に努めたい。

**【答】(小石学務課長)**  
学校教育においてのICT環境整備は、これからますます重要となると感じている。

**【問】国の公衆無線LAN環境整備支援事業は補助対象経費の3分の2に相当する額が交付される。ぜひこの制度をもってWi-Fi環境の整備を実現していただきたいが、見解を伺う。**

**【答】(沼田教育長)**  
今後、町指定の物件で県指定など上位の指定になり得る文化財があれば、県の教育委員会に推薦し

**【問】ICTインフラの中でも災害に強く、地域活性化のツールとして有効な公衆無線LANへの注目が高まり、スマートフォンやタブレットを利する人が増えている今、当町での無料Wi-Fi整備状況を伺う。**

**【答】(岡本産業振興課長)**  
Wi-Fiを活用すれば携帯電話で、利用者の料金プランの関係はなく全ての人々が等しく情報を享受できるという利点がある。Wi-Fiは観光振興という観点からも、来町者が観光情報を得るためにツールとしては必須になっていると思うが見解を伺う。



おしゃつちに整備されている  
無料Wi-Fiの機器

**【答】(平野町長)**  
防災面、観光面、さまざまな視点をもって前向

**【答】(沼田教育長)**  
今後、町指定の物件で

**【答】(鎌田生涯学習課長)**  
先ごろ、町文化財審議会で説明報告をしたところであり、国の指定基準に基づき、町独自の指定基準をもってなるべく早い時期に指定できるよう努める。

きに検討していきたい。  
ていきたい。

見解を伺う。

おしゃつちに整備されている

無料Wi-Fiの機器



東梅康悦議員

## にぎわい創出事業の進捗状況は

温泉でのオープンを目指している

まちのにぎわい創出  
事業について

【問】当該事業はその目的  
を、まちのにぎわいを創  
出し町内経済の活性化を  
図るなどとし、補助要件  
は交付対象経費の4分の  
1以内で、1事業者当たり  
1億5千万円を上限と  
している。今日までの進  
捗状況及び今後の見通し  
を伺う。

を選定しているとの報告  
を受けている。施設の完  
成は令和3年3月末にな  
ると見込んでいます。

台風19号関連について

【問】台風19号では町内全  
域に避難指示を発令し指  
定避難所へは4施設で最  
大761名が避難された。  
指定避難所の受け入れに  
は限度があると考えるが  
超過した場合の対応を伺  
う。



大槌町防災マップ

【答】(平野町長)

通常の維持管理の範囲  
内で町道・準用河川への  
必要な対応を行いたい。

【答】(平野町長)

最優先は避難者の生命、  
身体の安全の確保であり、

指定に当たっては基礎調  
査の結果を踏まえ検討を  
進めていく。

大雨が予想されるとき  
には事前に工事用水中ポン  
プを追加設置し、また

雨水ポンプ場に流木等を  
除去する作業員の配置及

びパトロール等を強化し  
水害対策に努める。

【問】小規模の被害箇所に  
ついても復旧手当てすべ  
きと考えるが対応を伺う。



大槌町雨水ポンプ場(桜木町)

【答】(平野町長)  
事業の進捗状況は、温  
泉としてのオーブンを目  
指し予定地内を試掘した  
が、塩化物泉の成分は檢  
出されたが地下水の影響  
等で成分が薄められ、温  
泉としての基準を満たさ  
なかつたので試掘候補地

【答】(平野町長)  
雨が原因となる災害で  
使用できる指定避難所は  
7カ所であり、最大受け  
入れ人数は2550人で  
ある。避難所の指定での

【答】(平野町長)  
桜木町では雨水ポン  
プ場の処理能力を超えた  
雨量のため町道を含む住  
宅地への浸水が大きかつ  
た。今後の対応を伺う。

【答】(平野町長)  
通常の維持管理の範囲  
内で町道・準用河川への  
必要な対応を行いたい。

【答】(平野町長)  
通常の維持管理の範囲  
内で町道・準用河川への  
必要な対応を行いたい。

## これからの社会资本整備は

### 財政状況を勘案し対応する



阿部三平議員

#### 冬場の道路維持について

【答】(平野町長) 土木債や過疎対策債など財政状況を勘案しながら対応していく。下水道は、今後の進捗状況を勘案し鋭意推進していくが、現状は合併浄化槽を進めている。

【問】台風19号による各地域の林道補修、寺野沢川及び生井沢川の流域のインフラ整備をどう進めるのか。



生井沢川堆積土砂

【問】冬場単線道路は難儀する。さらに路面の凍結について

【答】(平野町長) や枝の垂れ下がりなどが発生する。今季の適切な除雪や処理について伺う。

【答】(平野町長) 町内11業者と協定を締結している。15センチメートルで除雪、倒木は町が撤去する。東北電力やNTTの架線に立木がかかっている場合には両事業者へ連絡し円滑な町道の通行に努めていく。



ふるさと科収穫祭

#### 社会资本整備について

【問】台風19号による各地域の林道補修、寺野沢川及び生井沢川の流域のインフラ整備をどう進めるのか。

校跡地を災害物資備蓄基地、文化財保管施設及び避難所や消防などの複合施設にすることについての見解は。

【答】(平野町長) 大槌川上流域に避難所は3カ所あるが、大雨時は旧金沢小学校の1カ所。小鎌川上流域にも3カ所あるが、大雨時使用できない。旧小鎌小学校と旧金沢小学校の跡地利用は公共施設等総合管理計画に基づき統廃合や複合化を検討していく。

【答】(沼田教育長) 当町の辺地ヶ沢から浪板鯨崎まで続く浜街道については、今後その利活用等を含め関係機関とともに協議を重ねていく。

#### 歴史の道百選について

【問】当町から浜街道「鯨道」が選ばれた。観光交流人口の起爆剤になるとと思うが見解は。

また、教育長はふるさと科教育を強調しているが歴史や文化教育に活用する考えは。



イトザワ 良一議員

## 生物多様性を確保するための具体的な計画は

湧水を生かしたまちづくりや水環境保全

### 第9次大槌町総合計画について

【問】第9次計画策定に当たり、第8次計画に係る検証と評価をどのようにを行い、今次計画に反映させたのか。

【答】(平野町長)

「大槌町総合計画策定専門部会」を開催し、町職員が現状と課題を共有し、「大槌町総合開発審議会」を経て策定した。



大槌町の中心市街地

### 郷土財活用湧水エリア整備事業について

【問】将来の大槌町の貴重な財産となるため、町民各位の多様な意見を求めることも重要であるが、考えは。

【答】(平野町長)

有識者の助言を受けて計画を策定するとともに、

【答】(平野町長)  
町内外の研究者や有志も含めた計画内容を伺う。

郷土財活用湧水エリア整備事業について

生態系に配慮した設計を

連携しながら普及・啓発活動を行うとともに、学校教育の中で環境学習や郷土学習を取り入れていく。

【答】(平野町長)  
各地域が「コンパクトなまち」を形成する都市構造の実現を目指し、そ

【問】まちづくりワークショップでコンパクトシティをまちづくりの施策の柱に据えるとの説明を受けたが、今後の計画は。

【答】(平野町長)  
ダイオキシン類が検出された場合には、地区住民に調査結果、対策を報告する。



大槌駅南東側に生息するミズアオイ

をはじめ、関係団体等と連携しながら普及・啓発活動を行うとともに、学校教育の中で環境学習や郷土学習を取り入れていく。

郷土財活用湧水エリア整備事業について

生態系に配慮した設計を

連携しながら普及・啓発活動を行うとともに、学校教育の中で環境学習や郷土学習を取り入れていく。

# 子供が遊べる広場の開放を

## 仮設グランド要申請今後検討する



阿部俊作議員

町内土木建設業と大手企業の災害対応について  
【問】迅速に町の災害に対応しているのは地元土木建設業者である。地元企業の負担軽減を図りながら、大手企業にも災害対応協定や入札点数の考えは。

【答】(平野町長)  
町では11社と「自然災害時の対応に関する協定」を締結している。町の災害復旧事業は、ほとんどの災害復旧事業は、ほぼ町内業者が受注している。  
災害協定の拡大は考えていない。

【答】(沼田教育長)  
仮設グランド等は、事前申請の上無償で貸し出している。体育館等は定められた料金で使用できる。公民館はロビーなど無償で開放しているス

ペースがある。

今後、施設の状況や利用動向を精査して検討する。

子供の遊び場について  
【問】子供の遊びは物事を自分で考え、体を鍛える大事な活動である。いつでも自由に遊べる広場や公園、体育館、公民館を開放してはどうか。

【答】(沼田教育長)  
仮設グランド等は、事前申請の上無償で貸し出している。体育館等は定められた料金で使用できる。公民館はロビーなど無償で開放しているス

ペースがある。

今後、施設の状況や利



遊び場制限の大ヶ口公園

【問】地球温暖化で台風が大型化しており、避難所はすべての災害に対応できるようになりますか。  
【答】(中野復興推進課長)  
避難所はすべての災害に対応できるようになりますが原因と考える。

【答】(中野復興推進課長)  
上流の山の対策（倒木等）を考える。



旧金沢小学校避難所

【問】避難所の雨水排水の水路を考えては。  
【答】(沼田教育長)  
想定区域を調査の上、災害種別ごとに指定している。

【答】(沼田教育長)  
災害警戒区域、浸水想定区域を調査の上、災害種別ごとに指定している。

【答】(沼田教育長)  
御社地は町の貴重な史跡として歴史的文化的にふさわしい復元の方を精査しているところである。

SDGs「持続可能な開発目標」について  
【問】2015年に地球全体の課題解決のために、国連総会でこの目標が採択された。17項目の内の教育について尋ねる。教職員の労働時間への影響は。

【答】(沼田教育長)  
持続可能な開発目標の学びは、各教科やふるさと科で取り組んでいる学びであり、労働時間に影響はないと考える。

【答】(沼田教育長)  
御社地天満宮の再建について  
【問】その後の進展はどうなっているか。  
【答】(沼田教育長)  
上流の山の対策（倒木等）を考える。



# 表紙写真



## 定例会・臨時会議員出欠表

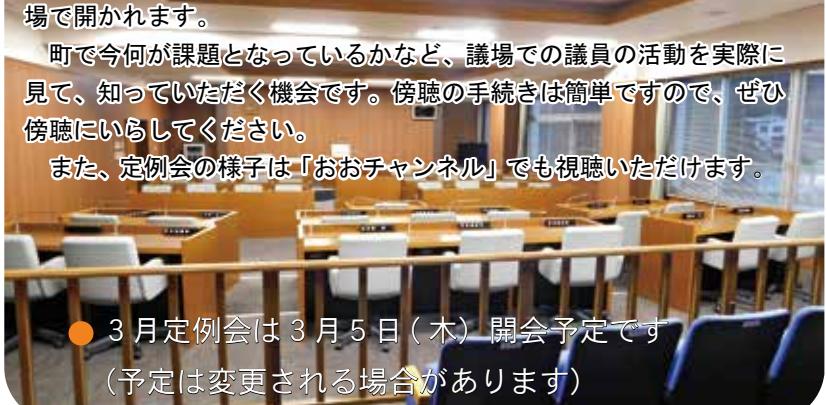
議席番号	議員氏名	12月定例会		第5回臨時会	
		(12/6～12/12)		(11/15)	
		出席	欠席	出席	欠席
1	菊池 忠彦	4	0	1	0
2	臼澤 良一	4	0	1	0
3	佐々木慶一	4	0	1	0
5	澤山美恵子	4	0	1	0
6	阿部 三平	4	0	1	0
7	東梅 守	4	0	1	0
8	阿部 俊作	4	0	1	0
9	東梅 康悦	4	0	1	0
10	及川 伸	4	0	1	0
11	金崎 悟朗	4	0	1	0
12	阿部 義正	4	0	1	0
13	芳賀 潤	4	0	1	0
14	小松 則明	4	0	1	0

## 町議会を傍聴してみませんか

町議会定例会は、3月、6月、9月、12月の年4回、役場3階の議場で開かれます。

町で今何が課題となっているかなど、議場での議員の活動を実際に見て、知っていただく機会です。傍聴の手続きは簡単ですので、ぜひ傍聴にいらしてください。

また、定例会の様子は「おおチャンネル」でも視聴いただけます。



● 3月定例会は3月5日(木)開会予定です

(予定は変更される場合があります)

委員会報編集特別委員会  
委員長  
副委員長  
委員  
委員  
委員  
委員  
佐々木慶一  
阿部三平  
及川伸  
阿部忠彦  
菊池俊作  
義正

（菊池 忠彦）  
新成人にとつて「人生一度の晴れの日」なのでですから。

## 編集後記

▼先日、令和二年大槌町成人式に出席しました。人生の晴れの日とあって、振り袖、紋付はかま、スーツ姿に身を包んだ新成人は、りりしくもまた頼もしくも見えました。さて、この成人式ですが、2022年4月から民法改正により成年年齢が18歳に引き下げられることに伴い、「成人式は何歳で?」という問題が全国の自治体で議論されています。

基本的には各自治体の判断に委ねられるようですが、20歳の成人式継続を発表している自治体が多数なようです。様々な意見があつてしかりですが、式に臨む側の意見も尊重してもらいたいものです。何といつても新成人にとつて「人生一度の晴れの日」なのでですから。